

# NEWS RELEASE

「ガーデニングワールドカップ フラワーショー2013 in JAPAN」の開催を記念して

## 新たな砂像の制作が進行中

砂の美術館総合プロデューサー 茶圓勝彦氏が制作

ハウステンボス（所在地：長崎県佐世保市）にて10月6日までの期間において鳥取砂丘の砂を使用した砂像の制作が進んでいます。鳥取市の「砂の美術館」総合プロデューサーで日本の砂像彫刻の第一人者茶圓勝彦氏が制作を手がけています。今回は10月12日にハウステンボス場内で開幕する「ガーデニングワールドカップ フラワーショー2013 in JAPAN」の開催を記念して制作、展示をするもので会場入口となるパレス ハウステンボス参道付近を完成した砂像が演出することとなります。今回の作品制作に先立ち、本年2月から同じく茶圓氏の手による鳥取砂丘から持ち込んだ100トンの砂を使用した砂像「DRAGONの伝説」がハウステンボス入口のウェルカムエリアで展示されご来場のお客様をお迎えしておりましたが今回の作品はその砂を再利用し新たに制作を行っています。前作、そして今回の作品制作は地元の観光振興を企図し鳥取市の経済界において「鳥取市ハウステンボス研究会」が結成されたことで相互の協力関係が構築されたことがきっかけとなっています。

普段目にする機会が少ない砂の芸術作品とガーデニングワールドカップで展示される世界最高峰のガーデニング作品との饗宴をぜひお楽しみください。



□制作期間 平成25年9月22日（日）～10月6日（日）15日間

\*展示は10/20（日）までを予定。

□制作場所 ハウステンボス内ハーバータウン パレスハウステンボス参道入口付近

□制作者 茶圓勝彦氏（砂の美術館総合プロデューサー）

□テーマ かえるの王様～森の中の宮殿より～

□規模 W4.5m×D4.5m×H3.3m（42立法メートル ※約80トン）

□制作者作品コメント

この度、ガーデニングのワールドカップがハウステンボスで開催される事を祝福し、オランダで「森の中の宮殿」を意味するハウステンボスにふさわしく、「王女様が、カエルにキスをすると魔法が解けて王様になり、幸せな結婚をする。」という素敵なおとぎ話「かえるの王様」（グリム童話）を題材に、砂像（砂の彫刻）の制作に挑戦します。

《ニュースリリースについてのお問い合わせ先》  
 ハウステンボス株式会社 経営企画室 高田・中野裕子  
 TEL 0956-27-0138 FAX 0956-27-0025  
<http://www.huistenbosch.co.jp>